

## 情報公開文書

2020年9月4日

1. 研究の名称  
バイオバンク利活用促進に向けたバイオバンク・ネットワーク構築と運用支援に関する研究開発
2. 本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
  - 1) 京都大学大学院医学研究科 武藤 学
  - 2) 東北メディカルメガバンク 荻島創一
  - 3) 東京大学医科学研究所 村上善則
  - 4) 国立がん研究センター 平田真
  - 5) 東京医科歯科大学 稲澤穰治
  - 6) 筑波大学 西山博之
  - 7) 岡山大学 森田瑞樹
4. 研究の目的・意義  
本研究開発は、わが国のゲノム医療実現推進の基盤となるバイオバンク利活用促進のため、3大バイオバンクに加え中核的な大学病院等のバイオバンクをネットワーク化し、試料・情報のバイオバンク横断検索システムの構築（プロトタイプの高度化）、運用することで、バイオバンク横断的な生体試料・情報の利活用を促進させることを目的としています。
5. 研究実施期間  
倫理委員会承認後から2023年3月末までを予定しています。
6. 対象となる試料・情報の取得期間  
2013年9月1日から2019年12月31日の間に、京都大学医学部附属病院にて「生体試料の保管と将来の研究利用についての説明文書」に同意された患者さんです。
7. 試料・情報の利用目的・利用方法  
生体試料の情報（癌種、数）が国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の事業のもとで運営される横断検索システムに提供されます。
8. 利用または提供する試料・情報の項目  
生体試料の情報（癌種、数）
9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名  
実施責任者：荻島創一、東北大学東北メディカル・メガバンク機構 医療情報 ICT 部門 ゲノム医療情報学分野 教授、  
研究分担者：村上善則、国立大学法人東京大学医科学研究所 教授、  
研究分担者：平田真、国立研究開発法人国立がん研究センター 医員、  
研究分担者：後藤雄一、国立精神・神経医療研究センター メディカルゲノムセンター長、  
研究分担者：宮本恵宏、国立循環器病研究センター バイオバンク バイオバンク長、  
研究分担者：服部功太郎、国立精神・神経医療研究センター メディカルゲノムセンター部長、研究開発  
研究分担者：野入英世、国立国際医療研究センター ナショナルセンター・バイオバンクネットワーク中央バイオバンク事務局長、

研究分担者：高木利久、富山国際大学 学長、  
研究分担者：森田瑞樹、岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 教授、  
研究分担者：西原広史、慶應義塾大学医学部 教授、  
研究分担者：中江裕樹、日本生物資源産業利用協議会 上席研究員（理事）  
研究分担者：吉田雅幸、東京医科歯科大学 教授、  
研究分担者：武藤学、京都大学 教授、研究開発  
研究分担者：稲澤謙治、東京医科歯科大学 教授・疾患バリエーションセンター長  
研究分担者：西山博之、筑波大学 教授、研究開発

10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称  
京都大学医学部附属病院 クリニカルバイオリソースセンター 武藤 学
11. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止します
12. 研究資金・利益相反
  - 1) 研究資金の提供者と種類  
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)  
ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業
  - 2) 提供者と研究者との関係  
公募により AMED に採択され、事業費として運営します。
  - 3) 利益相反  
利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理します。
13. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
  - 1) 本研究の相談窓口  
京都大学医学部附属病院 クリニカルバイオリソースセンター  
(E-mail) [cbrc@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:cbrc@kuhp.kyoto-u.ac.jp)
  - 2) 京都大学の相談等窓口  
京都大学医学部附属病院 相談支援センター  
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)